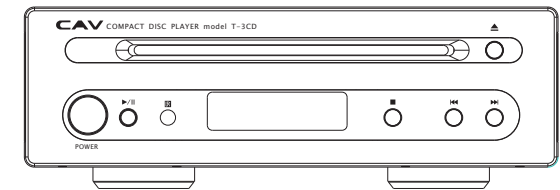


vAizio

COMPACT DISC PLAYER

取扱説明書

T-3CD-BR
T-3CD-WH



使い方・修理などのお客様ご相談窓口



0120-232-765 (無料)

IP電話などフリーダイヤルをご利用いただけない場合

TEL 03-5850-6817 (有料)

FAX 03-5850-6810 (有料)

CAVジャパン株式会社

〒116-0014

東京都東日暮里5-48-5光陽社ビル8階

受付時間 10:00-17:00 (土日・祝日を除く)

- ・ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しく本商品をお使いください。
- ・本書は、お読みになった後も大切に保管して下さい。

登録商標・商標の表記について

※CAVは、日本で登録されたCAVジャパン株式会社および中国とその他の国で登録されたCAV AUDIO CHINA INC. の登録商標です。

※VAZIOは、日本で登録されたCAVジャパン株式会社の登録商標です。

※その他の商標は、一般に会社名、サービス名、ソフト名および製品名は各社の商標または登録商標です。

CAV.

Ver1.0(T5-0401)

故障かな？と思われたときは

故障かな？と思われたときは以下の点をご確認ください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店またはCAVジャパンお客様ご相談窓口にご相談ください。

電源が入らない

- ・電源プラグが抜けていないか確認してください。
- ・本体の主電源スイッチが「ON」になっているか確認してください。

ディスクが再生できない

- ・ディスクが正しくセットされているか確認してください。
- ・ディスクが汚れていないか確認してください。
- ・本機で再生できるディスクであるか確認してください。
- ・結露している恐れがあります。本体電源を入れて一時間ほど置いてからご使用ください。

操作通りにディスクの再生ができない

- ・リピート再生、ランダム再生、A-B区間再生、メモリー再生等の設定をしていませんか。設定の解除を行ってください。

アンプ等の接続機器から音がでない

- ・ケーブルが抜けていないか確認してください。
- ・お手持ちのAV機器と正しく接続されているか確認してください。
- ・音量が消音状態や最小値になっていないか確認してください。
- ・入力ソースが正しく選択されているか確認してください。

リモコンが作動しない

- ・電池の極性(+、-)が正しいか確認してください。
- ・新しい電池と交換してください。
- ・リモコンと本体の間に障害物がないか確認してください。
- ・適切な距離や向き・角度の範囲内を確認して正しく操作してください。

お客様へ

この度は、CDプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本商品を正しくご使用いただくためにご使用前に必ず本証明書をお読みください。お読みになられたあとも、ご使用される方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

仕様

※本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

電源・電圧: AC100V(50/60Hz)
消費電力: 15W
定格出力: 2VRMS
外形寸法(約): W210mm×H63mm×D260mm
質量(約): 3.1Kg
再生周波数帯域: 20Hz~20KHz
音声出力端子: アナログ出力1系統
S/N比: 85dB
歪み(THD): ≤0.5%
再生可能ディスク: CD-R/CD-RW/MP3
注: CD-ROM, CD-I, CD-V, VCD, DVD及び8cmのディスク
の再生はできません。

付属品

※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。



リモコン×1



取扱説明書×1冊



保証書×1



アナログ(RCA)ケーブル×1本

目次

安全上のご注意	1-3
ディスクの取扱い	4
リモコンの準備	5
リモコンの操作	6
各部の名称とはたらき	7
アンプとの接続	8
本体とリモコン操作	9-10
仕様	11
付属品	11
故障かな?と思われたときは	12

安全上のご注意


ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡または重症を負う可能性があるもの

注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示意味

 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告

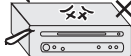
煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときはコンセントから電源プラグを抜く

そのまま使用すると故障の原因になります。必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしない

事故や故障の原因となります。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない

火災・感電の原因となります。



風呂場や台所には設置しない

火災・感電の原因となります。



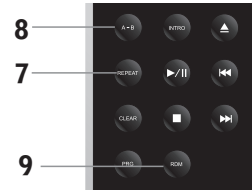
表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しない

火災・感電の原因となります。



1

本体とリモコン操作



リピート再生(繰返し)

リモコンのREPEATボタンを押し、曲を繰返し再生することができます。

一曲のリピート再生: 「REP ONE」
全曲のリピート再生: 「REP ALL」
リピート再生の解除: 「REP OFF」

リモコンREPEATボタンを押す度に順番で表示されます。
REP ONE → REP ALL → REP OFF



曲の一部分のリピート再生

曲の一部分を繰返し再生する場合、リモコンの“A-B”ボタンを押して開始(A)と中止(B)区間を指定しておけばA~B区間を繰返し再生することができます。もう一度“A-B”ボタンを押しと本機能の取り消しができます。



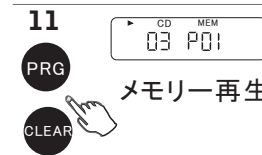
RANDOM再生(順番不同に再生)

リモコンのRDMボタンを押すと表示部に「RDM ON」が点灯し、ディスクの曲を順番不同に並べ替えて再生します。もう一度RDMボタンを押すと「RDM OFF」が点灯し解除されます。



INTRO再生

- リモコンのINTROボタンを押すと、表示パネルの▶が0.5秒に一度点滅し、ディスクの曲を順番に10秒再生します。
- リモコンの数字ボタンを押してINTRO再生する曲の選択もできます。
- 曲の再生中にINTROボタンを押すと、再生中の曲からINTRO再生ができます。(もし再生中の曲が既に10秒以上流れた場合は、次の曲からINTRO再生します。)
- もう一度INTROボタンを押すと正常な再生ができます。



メモリー再生

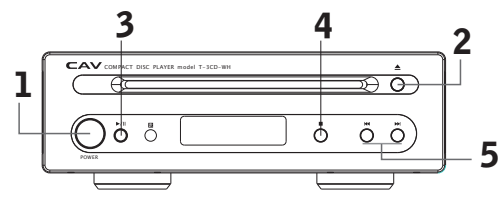
リモコンのPRGボタンを押してディスクの中の聞きたい曲を選び、聞きたい順に再生します。

- 一時停止状態でリモコンの“PRG”ボタンを押すとメモリー再生に入ります。表示パネルに“XX P01”などが表示され点灯中の“**”が曲、“P**”が曲順を表します。
- リモコンの“◀▶”ボタンまたは、数字ボタンでメモリー再生する曲を選ぶこともできます。この場合予約曲を選んでからPRGボタンを押して確認後、次の曲を予約します。予約できる曲数は20曲までです。メモリー設定中にCLEARボタンを押して設定を変更することも可能です。メモリー再生中に停止ボタンを押すとすべての予約が取り消され、メモリー再生は解除されます。

注: 再生時に再生時間のみ表示されます。

10

■ 本体とリモコン操作



1 電源を入れる
Power ボタンを押して電源を「ON」にします。ディスクがセットされている場合:「-----」ディスクが入っていない場合:「NO DISC」



2 ディスクのセット
ディスクをディスクスロットに挿しこむと自動的にセットされます。本体またはリモコンの ボタンを押してディスクの出入れをします。

3 曲の再生/一時停止
本体またはリモコンの ボタンを押すと曲が再生され、トラックナンバーと再生中曲の経過時間が表示されます。曲の再生中に押すと一時停止します。

4 停止
曲の再生中に本体またはリモコンの ボタンを押すと再生を停止します。



5 曲の選択
本体またはリモコンの ボタンを押して曲の頭出しをします。押し続けると、早戻し/早送りをします。

6 曲の選択
 6
リモコンの数字ボタンを押して聞きたい曲の選択も可能です。

10曲目を選択するには → ボタンを順番に押します。



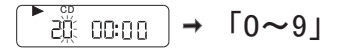
19曲目を選択するには → ボタンを順番に押します。



20曲目を選択するには ボタンを連続して2回押します。



20曲目以上を選択するには ボタンを2回押してから数字ボタンの「0~9」から一桁の数字を選びます。



20曲目以上を選択するには ボタンを2回押してから数字ボタンの「0~9」から一桁の数字を選びます。

※注意
数字ボタンで10曲以上の曲を選択する際に5秒以内に1桁(「0~9」)の数字を押してください。5秒以上経つと選曲機能はストップされ現在表示されている曲が再生されます。

■ 安全上のご注意





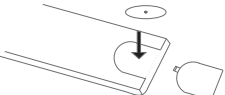

⚠ 警告

<p>ディスクスロットに手を入れない けがの原因になります。 お子様のいるご家庭ではご注意ください。</p>	<p>万一、この機器を落としたり、破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると火災・感電の原因になります。</p>
<p>電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない コードが破損して火災・感電の原因となります。</p>	<p>雷が鳴ったら、電源プラグに触れない 落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。使用しているときはすぐに機器から離れてください。</p>
<p>電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本体の下敷きにならないようにする コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。</p>	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となる場合があります。</p>
<p>電源プラグを根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。</p>	<p>改造しない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない 事故やけがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「お客様相談窓口」にご相談ください。</p>

⚠ 注意

<p>ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない 製品が落ちてけがの原因となることがあります。</p>	<p>異常に温度が高くなる場所に置かない 機器の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。直射日光の当たる高温の所には置かないでください。</p>
<p>油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因となることがあります。</p>	<p>電源コードを熱器具に近付けない コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。</p>

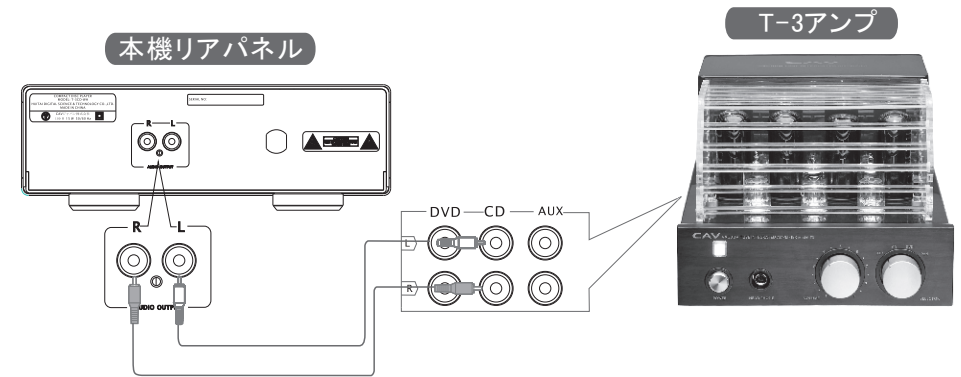
安全上のご注意

⚠ 注意	
<p>湿気や埃の多い場所に置かない 火災・感電の原因となることがあります。</p> 	<p>旅行などで長時間、ご使用にならないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く 火災の原因となることがあります。</p> 
<p>重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かない 落としたり倒れたり本体の破損の原因となります。</p> <p>本体を塞がない 新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで、本体を塞がないでください。放熱を妨げて火災の原因となります。</p>	<p>お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う 感電の原因となることがあります。</p> 
<p>変形やひび割れのディスクは使用しない ディスクが機器内部の高速回転により、割れて破片が内部に落ちたり飛び出して故障がけの原因となります。</p> 	<p>移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。</p>
<p>オーディオ機器等の接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明書に従って接続する</p>	<p>容易に手が届くところに設置する 本体を電源コンセントの近くに設置し電源プラグ(遮断装置)に容易に手が届くように設置してください。</p>
<p>リモコンの電池のプラス・マイナスは正しく入れる 乾電池の破損・液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。</p>	<p>磁気カード類は近づけない キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、フロッピーディスクなどを近づけないでください。データが消失する可能性があります。</p>
<p>リモコンの電池は幼児の手の届かないところに保管する 万一飲み込んだ場合はただちに医師とご相談ください。</p>	<p>長時間使用しないときはリモコンのボタン電池は取り出しておく</p> 
<p>音量を上げすぎない 隣近所に迷惑がかからないように音量を調整して聞いてください。 特に、夜は小さめの音やヘッドホンを使用して聞いてください。</p> 	<p>本体お手入れの際に化学薬品は使わない ベンジンやアルコール、シンナーなどで拭くと変質したり、塗装が剥げるなど本体をいためる原因となります。 また、殺虫剤など揮発性のものを本体にかけないでください。</p>

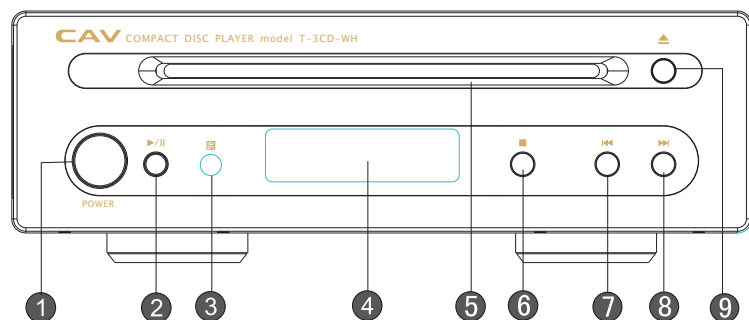
アンプとの接続

- 接続する時には、必ず電源プラグを抜いてください。
- 本機のAUDIO OUTPUT(音声出力)端子とアンプの音声入力端子を接続します。
- 他のアンプと接続される場合は、各機器の説明書を参照して接続を行ってください。

下図はT-3アンプとの接続例です。



各部の名称とはたらき



- 1 POWER 電源ボタン
電源を入切します。
- 2 ▶/II 再生/一時停止ボタン
曲を再生したり、一時停止します。
- 3 ㊄ リモコン赤外線受光部
リモコン信号を受信します。
- 4 表示部
再生時間などを表示します。
- 5 ディスクスロット
ディスクを挿入します。
- 6 ■ 停止ボタン
再生を停止します。
- 7 ◀ 頭出しボタン
前曲を再生します。押し続けると早戻しをします。
- 8 ▶▶ 頭出しボタン
次曲を再生します。押し続けると早送りをします。
- 9 ▲ イジェクトボタン
ディスクを取り出します。

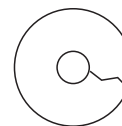
ディスクの取扱い

取扱いについて

- 文字などの印刷されていない面に触れないように持ちます。
- ディスク両面とも紙やシールを貼ったり、傷をつけなでください。



- ひび割れ、変形または特殊な形のディスクは使用しないでください。
再生可能ディスク：CD-R/CD-RW/MP3
※注：CD-ROM, CD-I, CD-V, VCD, DVD及び8cmのディスクの再生はできません。
- 部屋の温度を急にあげたり、冷えた外から部屋に持ちこんだりすると、本体が結露することがあります。結露しているディスクは本体電源を入れて一時間ほど置いてから再生してください。



- 本体をご使用にならない時は、ディスクを取り出してください。

お手入れや保管について

- 再生面に汚れや指紋が付着していると音質が低下する場合があります。再生面は柔らかい布でディスクの中心から外側に軽く拭きます。
- ディスク面のひどい汚れは、柔らかい布を少し水でしめらせて軽く拭き取り、乾いた布で水気をきれいに拭き取ってください。



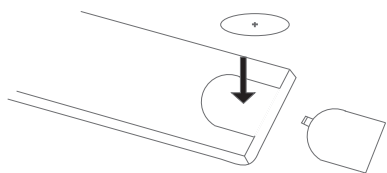
- お手入れの際に、ベンジンやアルコール、シンナーなどの化学薬品は使用しないでください。ディスクをいためることがあります。

リモコンの準備

電池の入れかた

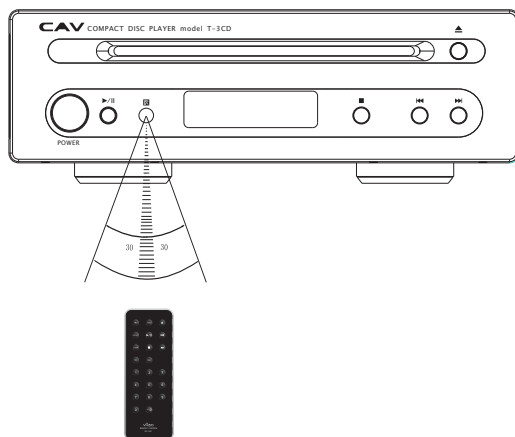
電池の種類：ボタン電池「CR2032」

1. 電池カバーをはずします。
電池カバーを下に押しながら手前に引いてください。
2. 電池ケース内部表示の“+”表示と、電池の“+”面を合わせて装着します。
3. 電池カバーを元に戻します。



リモコンの使いかた

リモコンから本体までの距離は6m以内、受光部に対して60°以内で操作をして下さい。リモコン本体を赤外線受光部方向に向けます。リモコンから正常に信号を受け取ると、本体のインジケータの表示が切り替わります。



使用時の注意

- リモコン本体と赤外線受光部の間に障害物があると、リモコンが正常に動作しない可能性があります。
- リモコンの適切な操作の妨げになるので、本体は直射日光や蛍光灯など強い光を発するものの近くを避けて、設置してください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 電池の「+」、「-」は正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

リモコンの操作

A-Bボタン
曲のA~Bまでの区間を繰り返し再生します。

REPEATボタン
曲を繰り返し再生します。

CLEARボタン
メモリー設定中の曲を解除します。

PRGボタン
メモリー再生をします。

RDMボタン
異なる順番で曲を再生します。

INTROボタン
曲をINTRO再生します。

▲ イジェクトボタン
ディスクを取り出します。

▶/|| 再生/一時停止ボタン
曲の再生と一時停止をします。

◀◀ 頭出しボタン
前曲を再生します。押し続けると早戻しをします。

▶▶ 頭出しボタン
次曲を再生します。押し続けると早送りをします。

■ 停止ボタン
曲の再生を停止します。

数字ボタン
曲を選択します。

